

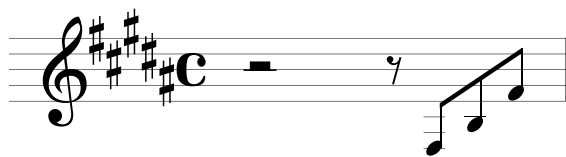
Key = B  
(Original Key)

# 何も言えなくて・・・夏

Composed by 中村耕一

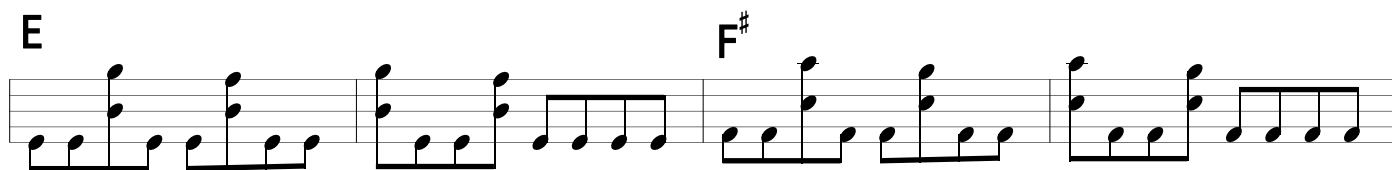
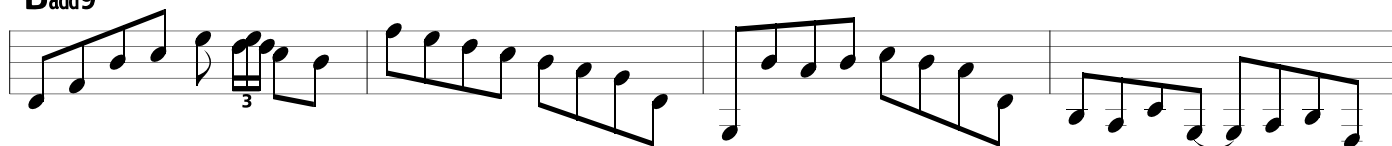
Words by 知久光康

♩ = 110

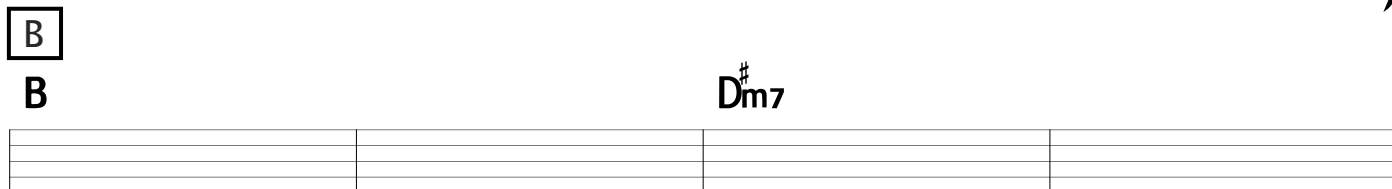
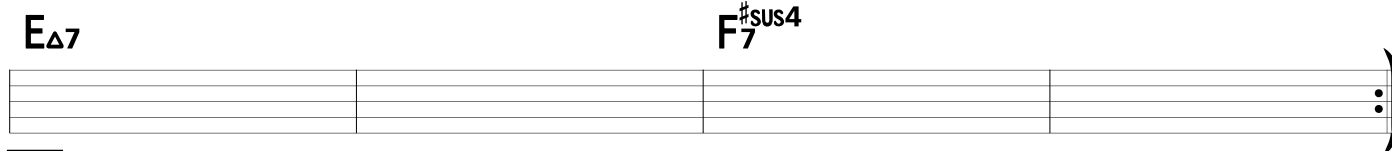
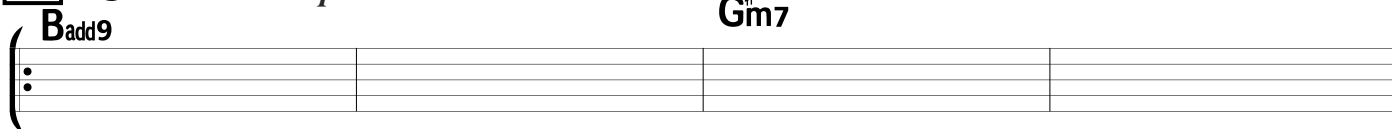


**Intro**  
B<sup>add9</sup>

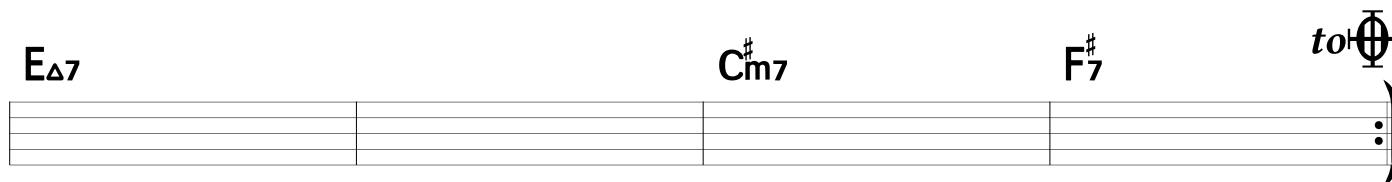
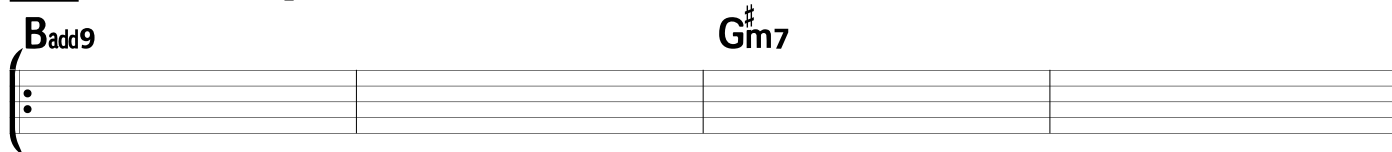
G<sup>#</sup>m7



**A** *D.S. Time repeat*



**A'** *D.S. Time repeat*



**Vamp** **G#m7**

**Badd9**

**E** **F#**

**Ending** (*X Time repeat*)

**Badd9** **G#m7**

(: ~ *cole* [Intro]~

**E** **F#**

**Badd9**

**Fine**

きれいな指してたんだね 知らなかったよ  
 となりにいつもいたなんて 信じられないのさ  
 こんなに素敵なレディが俺 待っててくれたのに  
 「どんな悩みでも打ち明けて」 そう言ってくれたのに

時がいつか 二人をまた  
 初めて会った あの日のように導くのなら  
 二人して生きることの 意味をあきらめずに  
 語り合うこと 努めることを 誓うつもりさ

「私にはスタートだったの。あなたにはゴールでも」  
 涙浮かべた君の瞳に  
 何も言えなくて まだ愛してたから・・・

もう二度と会わない方がいいと言われた日  
 やっと解った事があるんだ 気づくのが遅いけど  
 世界中の悩み ひとりで背負ってたあの頃  
 俺の背中と話す君は 俺よりつらかったのさ

時がいつか 二人をまた  
 初めて会った あの日のように導くのなら  
 水のように 空気のように 意味を忘れずに  
 あたりまえの 愛などないと 心に刻もう

短い夏の終わりを告げる 波の音しか聞こえない  
 もうこれ以上 苦しめないよ  
 背中にそっと 「さよなら・・・」